

呉工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	中国語
科目基礎情報						
科目番号	0270		科目区分	一般 / 選択必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	相原茂・陳淑梅・飯田敦子「日中いぶこみ交差点」(朝日出版社)					
担当教員	蒲地 祐子,越智 均					
到達目標						
1. 中国語の発音システムを系統的に身につけさせる 2. 中国の地理・社会・文化について理解させる 3. 簡単なフレーズを正確に聞き取らせ、基本文型を適切に理解させる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	中国語の発音システムを系統的に理解できる。		中国語の発音システムを理解できる。		中国語の発音システムを理解できない	
評価項目2	中国の地理・社会・文化について適切に理解できる		中国の地理・社会・文化について理解できる		中国の地理・社会・文化について理解できない	
評価項目3	簡単なフレーズを正確に聞き取り、基本文型を適切に理解できる		簡単なフレーズを聞き取り、基本文型を理解できる		簡単なフレーズが聞き取れず、基本文型を理解できない	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)						
教育方法等						
概要	中国語をマスターし、中国の地理・社会・文化が理解できるよう、必要な中国語の発音と簡単な例文を学生に身につけさせる。					
授業の進め方・方法	発音方法、文型模倣練習法、模倣記憶返復法などを必要に合わせて応用する。 【新型コロナウイルスの影響により、授業内容を一部変更する可能性があります。】					
注意点	試験前にまとめて勉強するのではなく、普段の授業を大切にし、しっかり知識の基盤を築くことを期待する。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	第1課		学習の概略説明と中国語についての簡単な説明	
		2週	第1課-①②③		声調・基本母音・複母音・練習問題	
		3週	第2課-①②③		声母表・無気音と有気音・ソリ舌音	
		4週	第2課-④⑤		消える o と e ・同じ i でも違う音・練習問題	
		5週	第3課-①②③		鼻音・消える e ・ e のバリエーション・練習問題	
		6週	復習		これまでの授業内容を復習する。	
		7週	復習		正確な発音を身につけさせる。	
		8週	第4課-①②③④⑤⑥⑦		第3声+第3声・声調変化・軽声・声調の組み合わせ・r 化・練習問題	
	2ndQ	9週	第4課		教室用語・中国語学習のための基礎知識	
		10週	第5課-①②		本文・人称代名詞・挨拶ことば	
		11週	第5課-③④		“是”・“”	
		12週	第6課-①②		本文・姓名の言い方・“呢”	
		13週	第6課-③④		呼びかけのことば・“吧”	
		14週	復習			
		15週	期末試験			
		16週	答案返却・解答説明			
後期	3rdQ	1週	第7課-①②		本文・指示代名詞・“的”	
		2週	第7課-③④		“都”と“也”・動詞述語文	
		3週	第8課-①②		本文・疑問詞・助動詞の“想”	
		4週	第8課-③④		反復疑問文・“喜”	
		5週	第8課		本文・“喜”	
		6週	復習			
		7週	中間試験			
		8週	第9課-①		本文・数詞	
	4thQ	9週	第9課-②		年齢の言い方	
		10週	第9課-3④		量詞・“有”	
		11週	第10課-①		本文・“”	
		12週	第10課-②③		“”・“是”	
		13週	第10課-④		形容詞述語文	
		14週	復習			
		15週	学年末試験			

		16週	答案返却・解答説明				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	授業参加度	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	10	0	0	0	100
基礎的能力	70	20	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0